

\*接種希望の方へ:太枠内にご記入下さい。

**インフルエンザ予防接種予診票**

任意接種用

\*お子さんの場合には、健康状態をよく把握している保護者をご記入下さい。

診察前の体温 度 分

住所			TEL:		
(フリガナ)	( )	男	生年	明治・大正・昭和・平成	
受ける人の氏名		・	月日	年	月 日生
(保護者の氏名)		女		(	歳 カ月)

質 問 事 項	回 答 欄	医師記入
今日受ける予防接種について説明文(裏面)を読んで理解しましたか	いいえ <span style="float: right;">はい</span>	
今日受けるインフルエンザ予防接種は今シーズン1回目ですか	いいえ( )回目 <span style="float: right;">はい</span> 前回の接種は( 月 日)	
今日、体に具合の悪いところがありますか	はい ( ) <span style="float: right;">いいえ</span>	
現在、何かの病気で医師にかかっていますか ・治療(投薬など)を受けていますか ・その主治医には、今日の予防接種を受けても良いと言われましたか	はい 病名( ) <span style="float: right;">いいえ</span> はい ・ いいえ はい ・ いいえ	
最近1か月以内に病気にかかりましたか	はい 病名( ) <span style="float: right;">いいえ</span>	
これまでに特別な病気 (心臓血管系・腎臓・肝臓・血液疾患・免疫不全・その他の病気)にかかり、医師の診察を受けましたか	はい 病名( ) <span style="float: right;">いいえ</span>	
これまで間質性肺炎や気管支喘息等の呼吸器疾患と診断され、現在、治療中ですか	はい ( )年( )月頃 <span style="float: right;">いいえ</span> ( 現在治療中 ・ 治療していない )	
これまでにひきつけ(けいれん)を起こしたことはありますか	はい ( )回ぐらい <span style="float: right;">いいえ</span> 最後は( 年 月頃)	
薬や食品(鶏卵、鶏肉など)で皮膚に発疹やじんましんが出たり、体の具合が悪くなったことがありますか	はい 薬または食品の名前 ⇒( ) <span style="float: right;">いいえ</span>	
近親者に先天性免疫不全と診断された方はいますか	はい <span style="float: right;">いいえ</span>	
1か月以内に家族や周囲で麻疹、風しん、水痘、おたふくかぜなどにかかった方はいますか	はい 病名( ) <span style="float: right;">いいえ</span>	
1か月以内に予防接種を受けましたか	はい 予防接種の種類( ) <span style="float: right;">いいえ</span>	
これまでに予防接種を受けて具合が悪くなったことがありますか	はい 予防接種名 ・ 症状 ⇒( ) <span style="float: right;">いいえ</span>	
(女性の方に)現在妊娠していますか	はい <span style="float: right;">いいえ</span>	
(接種を受けられる方がお子さんの場合) 分娩時、出生時、乳幼児健診などで異常がありましたか	はい 具体的に( ) <span style="float: right;">いいえ</span>	
その他、健康状態のことで医師に伝えておきたいことや質問があれば、具体的に書いてください		

医師の記入欄: 以上の問診及び診察の結果、今日の予防接種は(可能・見合わせる) 本人(もしくは保護者) 医師の署名又は記名押印  
に対して、予防接種の効果、副反応及び医薬品医療機器総合機構法に基づく救済について、説明した。

医師の診察・説明を受け、予防接種の効果や目的、重篤な副反応の可能性などについて理解した上で、接種を希望しますか。 ( 接種を希望します ・ 接種を希望しません )	本人の署名(もしくは保護者の署名) ※自署できない者は代筆者が署名し、 代筆者名及び被接種者との続柄を記載。 続柄 _____
--	---

※記載頂きました個人情報 Wakuchin 接種の予診に関してのみ使用致します。

## インフルエンザワクチンの接種について

インフルエンザの予防接種を実施するにあたって、受けられる方の健康状態をよく把握する必要があります。そのため、表面の予診票にできるだけ詳しくご記入下さい。お子さんの場合には、健康状態をよく把握している保護者がご記入下さい。

### [ワクチンの効果と副反応]

予防接種によりインフルエンザの発病を阻止したり、インフルエンザによる合併症や死亡などを予防することが期待されます。一方、副反応は一般的に軽微です。注射部位が赤くなる、腫れる、硬くなる、熱を持つ、痛くなる、しびれる、小水疱、蜂巣炎等がみられることがあります。過敏症として発しん、じんましん、湿疹、紅斑、多型紅斑、そう痒、血管浮腫、精神神経系として頭痛、一過性の意識消失、めまい、顔面神経麻痺等の麻痺、末梢性ニューロパチー、失神・血管迷走神経反射、しびれ感、振戦、消化器系として嘔吐・嘔気、腹痛、下痢、食欲減退、筋・骨格筋系として関節痛、筋肉痛、筋力低下があらわれることがあります。(いずれも頻度不明)その他に発熱、悪寒、倦怠感、リンパ節腫脹、咳嗽、動悸、ブドウ膜炎があらわれることがあります。強い卵アレルギーのある方は、重篤な副反応を生じる可能性がありますので必ず医師に申し出て下さい。

非常にまれですが、次のような重篤な副反応が起こることがあります。(1)ショック、アナフィラキシー(じんましん、呼吸困難など)、(2)急性散在性脳脊髄炎(接種後数日から2週間以内の発熱、頭痛、けいれん、運動障害、意識障害など)、(3)脳炎・脳症、脊髄炎、視神経炎、(4)ギラン・バレー症候群(両手足のしびれ、歩行障害など)、(5)けいれん(熱けいれんを含む)、(6)肝機能障害、黄疸、(7)喘息発作、(8)血小板減少性紫斑病、血小板減少、(9)血管炎(アレルギー性紫斑病、アレルギー性肉芽腫性血管炎、白血球破碎性血管炎等)、(10)間質性肺炎、(11)皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)、(12)ネフローゼ症候群、このような症状が認められたり、疑われた場合は、すぐに医師に申し出て下さい。なお、健康障害(入院が必要な程度の疾病や障害など)が生じた場合については、健康被害を受けた人または家族が独立行政法人 医薬品医療機器総合機構法に基づいて救済手続きを行うことになります。

### [予防接種を受けることができない人]

1. 明らかに発熱のある人 (37.5℃以上の人)
2. 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
3. 過去にインフルエンザワクチンの接種を受けて、アナフィラキシーを起こしたことがある人または、過去にその他の原因でアナフィラキシーを起こした人は、接種を受ける前に医師にその旨を伝えて判断を仰いで下さい。
4. その他、医師が予防接種を受けることが不相当と判断した人

### [予防接種を受けるに際し、医師とよく相談しなければならない人]

1. 心臓病、腎臓病、肝臓病や血液の病気の人
2. 発育が遅く、医師、保健師の指導を受けている人
3. 風邪などの症状が出始めたと思われる人
4. 予防接種を受けたときに、2日以内に発熱のみられた人および発しん、じんましんなどのアレルギーを疑う異常が見られた人
5. 薬の投与または食事(鶏卵、鶏肉など)で皮膚に発しんが出たり、体に異常をきたしたことがある人
6. これまでにひきつけ(けいれん)を起こしたことがある人
7. 過去に本人や近親者で検査によって免疫状態の異常を指摘されたことのある人
8. 妊娠している人
9. 間質性肺炎、気管支喘息などの呼吸器疾患のある人

### [ワクチン接種後の注意]

1. インフルエンザワクチンの接種を受けた後30分間は、急な副反応が起きることがあります。接種した医療機関に留まるなどして、様子を観察し、医師とすぐに連絡がとれるようにしておきましょう。
2. 接種部位は清潔に保ちましょう。接種当日の入浴は差し支えありませんが、接種部位をこすることはやめましょう。
3. 接種当日はいつもの生活をしていただいてもかまいません。ただし、激しい運動は避けましょう。
4. 万一、接種後、接種局所の異常反応や体調の変化があらわれた場合は、速やかに医師の診察を受けて下さい。

使用 ワクチン 名		用法 ・ 用量	実施場所・医師名・接種年月日
インフルエンザHAワクチン □化血研 □デンカ生研	Lot. No.	皮下接種 □0.5ml(3歳以上)	みなみ野レディースクリニック 木村裕幸 平成 年 月 日
		□0.25ml(6ヵ月以上3歳未満)	